

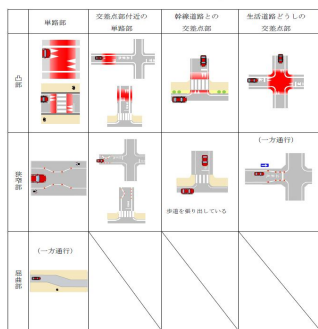
今後の進め方

- 「凸部、狭窄部及び屈曲部の設置に関する技術基準」等につき、各地の事例・課題を踏まえた改定・充実化。
- 地域での適切な交通安全対策の更なる推進のため、「生活道路の交通安全対策の手引き」を作成して、技術的な支援を強化。
- 幹線道路と生活道路の包括的な安全対策の進め方について検討を推進。

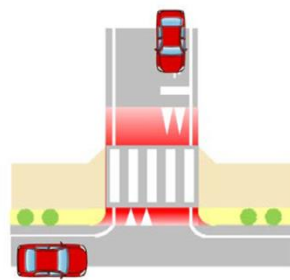
【直近の検討項目】

凸部、狭窄部及び屈曲部の設置に関する技術基準等の改定・充実化

- 各地での整備事例と課題を整理
- 生活道路での更なる導入支援につながる基準等の改定内容を提案



物理的デバイスの選定

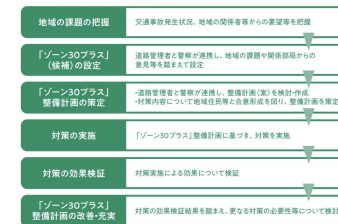


交差点入口ハンプの構造

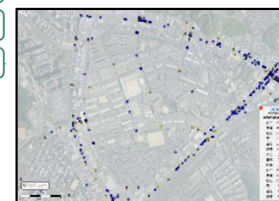
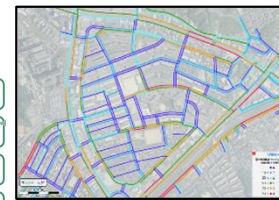
地域での適切な交通安全対策の更なる推進

- 対策の推進方法
- 合意形成時の留意点、勘所
- ビッグデータの適切な活用

「ゾーン30プラス」の取組フロー



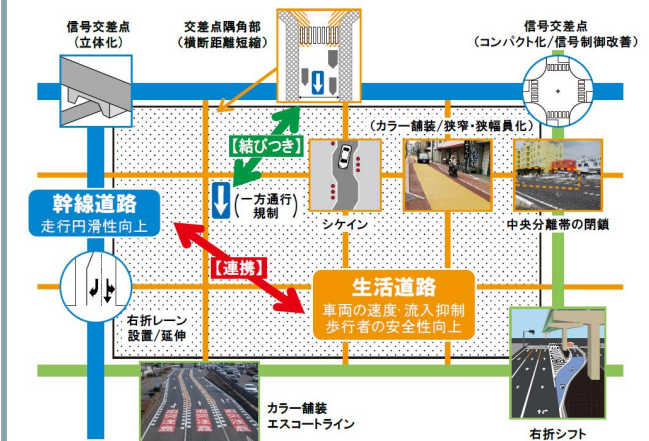
ゾーン30プラスのフロー



データ利活用

幹線道路を含めた包括的な安全対策の推進の方向性

- 「生活道路」「幹線道路」双方の対策を包括的に推進する視座、計画、合意形成の工夫・留意点



包括的交通安全対策のイメージ
(「生活道路での対策」「幹線道路の円滑性向上」の併用)

令和6年6月28日（本日）

第1回 生活道路における交通安全対策検討委員会



令和6年度中想定

生活道路における交通安全対策検討委員会
(複数回を予定)

- ・凸部、狭窄部及び屈曲部の設置に関する知見の充実
- ・生活道路の交通安全対策の進め方
- ・幹線道路を含めた包括的な安全対策の推進の方向性

※ 必要に応じて、ワーキングチームを設立し、別途議論



- ・凸部、狭窄部及び屈曲部の設置に関する技術基準等の改定・充実化
- ・生活道路の交通安全対策の手引きの公表
- ・幹線道路を含めた包括的な安全対策の推進



令和7年度以降

生活道路における交通安全対策検討委員会 継続議論

